

## 定額給付金の早期支給に関する要望について

今、日本国は経済状況の悪化とこれに端を発した雇用問題等多くの課題を抱え、まさに国難とも言える危機的状況にあります。

このような状況下において、麻生内閣が打ち出された定額給付金制度は、超高齢化と過疎化に加えて経済の疲弊に喘ぐ地方にとっては、この危機的状況を救済する重要な施策の一つとして大きな期待をしているところであります。

しかし、国会においては補正予算が成立したものの関連法案の審議が進展せず定額給付金支給のめどが立たない状況にあることは誠に残念の極みであります。

このような状況に鑑み、和歌山県町村会は地域町村長の総意として、定額給付金に関連する法案を一日も早く成立させ早期に定額給付金が支給されるよう強く求めるものであります。

加えて、地方における事務手続きの簡素化等についてもご配慮を賜り地方の事務負担の軽減を図られるよう重ねてお願いを申し上げます。

平成21年2月4日

和歌山県町村会

会 長 奥 田 貢

副会長 中 山 正 隆

副会長 山 本 恵 章

町 村 長 一 同